

# FRIENDSHIP NETWORK

vol.165

2026



写真の関連記事は Activity 1 をご覧ください。

## Activity 1

## トヨタ産業技術記念館、ノリタケクラフトセンター・ノリタケミュージアム見学



(トヨタ産業技術記念館提供)

9月30日(火)、愛知県名古屋市の「トヨタ産業技術記念館」および「ノリタケの森(ノリタケクラフトセンター・ノリタケミュージアム)」の見学を実施し、社員寮入居留学生3名が参加しました。午前中のトヨタ産業技術記念館では、「自動車館」のガイダンスに参加し、創業期から現代に至る技術開発と生産技術の変遷について、実際に動く機械の実演を交えながら説明を受けました。最後の現在の工場ラインで使用している組み立てロボットは正確で見事なアームさばきで組み立てを行っていました。

ガイドツアーは45分でしたが、車が展示されている個所などは時間が足りず見学することが叶いませんでした。参加者からは、「自動車産業ではなく繊維産業から出発したことを初めて知りました。自動織機の開発を基盤に自動車産業へと発展していった歴史を通じて、技術革新と産業転換のプロセスを理解することができました」、「創始者が母親の苦労を減らすために機械化を進めたという物語に大変感動しました」といった感想が寄せられました。

午後からは陶磁器メーカー「ノリタケ」が創立100周年を記念してオープンしたノリタケの森のノリタケクラフトセンターおよびノリタケミュージアムを見学しました。クラフトセンターでは、ボーンチャイナの製造工程で職人さんが絵付けしている作業風景などを間近で見学しました。また、ノリタケミュージアムでは歴代の貴重な食器が展示されており、解説の充実はもちろん、ただ見ているだけでも美しく大変感銘を受けました。特にオールドノリタケは圧巻でした。参加者からは、「繊細なデザインと高い技術水準に感銘を受けました」、「今後の自身の学びや研究においても、この経験を活かしていきたいと思えます」といった感想が寄せられました。



## Activity 2

## 文楽鑑賞教室に参加

12月13日(土)、日本を代表する伝統芸能の一つである文楽鑑賞教室に社員寮入居留学生とOBOG8名が参加しました。江戸時代に近松門左衛門が書いた『国性爺合戦(こくせんやかっせん)』の一部を東京芸術劇場で鑑賞しました。明国の臣であり今は日本に亡命している父と、日本人を母に持つ和藤内(わとうない)が、父の故国



復興めざして両親とともに明国に渡り、異母姉の錦祥女(きんしょうじょ)が嫁いでいる将軍に援軍を頼む。義兄は一度拒否するものの、錦祥女が自ら命を絶ち夫に味方を決意させるという一族の宿命が交錯する場面でした。参加した留学生からは「映像や文書などで触れたことはありましたが、実際に舞台上で観るのは初めてで、とても新鮮な体験でした。」といった感想が寄せられました。

## Activity 3

## 大学担当者会議を開催

社員寮入居留学生が在籍する大学の担当者を対象とした会議を7月23日(水)にオンラインで開催し、合計14大学から17名が出席しました。協会より社員寮の現状について説明し、各大学から留学生受入れ状況、留学生支援に関する課題などの報告の後、質疑を含めた情報共有と意見交換を行いました。

## Activity 4 中学校で出張授業を実施

墨田区立竪川中学校、足立区立千寿青葉中学校、江戸川区立葛西第三中学校で出張授業を行い、延べ12名の社員寮入居留学生在が講師を務め、母国・故郷の紹介、日本と海外との文化・食事・学校生活などの違い、大学・大学院で研究している内容などを、写真や動画を使って紹介しました。講師留学生からは「春節というテーマを通じて、中国の生活文化を直接届ける機会は私にとって大きな励みとなり、改めて伝えることの喜びを実感しました。」といった感想が寄せられました。

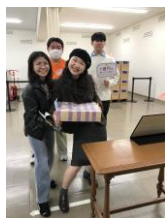


## Activity 5 オンライン就活セミナーを開催

6月23日(月)、就活セミナーをオンラインで開催し、日本での就職に関心の高い留学生4名が参加しました。日本企業の採用活動に詳しい(株)マキシマイズ代表取締役社長三浦力氏が講師を務め、「外国人留学生にとっての疑問・不安を払拭」、「日本の就職活動の準備・対策」をテーマに日本独特の就活事情、日本企業の採用における本音と建前、さらにインターンシップの種類など、外国人留学生にとって役立つ情報が満載でした。質疑応答では、留学生ならではの苦労、就職活動に向けての準備など、個別の質問に答えていただきました。参加留学生からは、「日本独特の採用システムについて、改めて理解を深めることができました。」といった感想が寄せられました。

## Activity 6 日本銀行見学・本所防災館防災体験

2月5日(木)、日本銀行・本店の見学と本所防災館の防災体験を実施し、社員寮入居留学生4名が参加しました。日本銀行本店では、国の重要文化財に指定されている本館(地下金庫、旧営業場、展示室)を見学しました。本所防災館では、震度7の地震体験(東日本大震災、阪神淡路大震災、熊本地震、関東大震災など)や煙の中の避難などを体験しました。参加した留学生からは「日本銀行の歴史を学んだり、地震などの災害が起きたときにどのように行動すればよいかを体験を通して知ることができました」といった感想が寄せられました。



## Activity 7 卒業・修了記念交流会を開催

3月3日(火)、卒業・修了記念交流会を日本工業倶楽部会館で開催し、2026年に卒業・修了予定の社員寮入居留学生5名と、横尾理事長、協会職員が参加しました。



名古屋・大阪からも留学生が参加し、社員寮での思い出や今後の進路、支援への感謝などが述べられ、和やかな交流会となりました。

## Activity 8

## 2025年度第1回通常理事会、 2025年度第1回臨時理事会、 定時評議員会を開催

5月21日(水)に2025年度第1回通常理事会、6月11日(水)に定時評議員会が開催され、「2024年度事業報告」、「2024年度決算」、「理事、監事、評議員、会長の選任」などについて審議され、原案通り承認されました。



また、6月に臨時理事会(書面決議)を開催し、理事長(代表理事)、専務理事(業務執行理事)の選定、事務局長の任命について審議され、原案通り承認されました。

## Activity 9

## 第2回通常理事会を開催

2025年度第2回通常理事会を3月12日(木)に開催し、「2026年度事業計画(案)」、「2026年度収支予算(案)」、「2026年度資金調達および設備投資の見込み(案)」について審議が行われ、原案どおり承認されました。



## Activity10

## 生活・退寮セミナーを開催

社員寮に入居間もない留学生を対象に生活セミナーを開催し、協会の紹介、社員寮生活の心得や注意点、今年度の社員寮入居留学生向けプログラムについて説明しました。また、卒業・修了などで社員寮を退寮する留学生を対象とした退寮セミナーを開催し、対象となる留学生が参加しました。